編集発行: 亀岡市生涯学習部市民協働課・〒 621-8501 亀岡市安町野々神 8 番地・TEL 0771-25-5002 (直通)・FAX 0771-22-6372 Publisher (English Contact): Coordinator for International Exchange・Community Involvement & Exchange, Kameoka City Website:http://www.city.kameoka.kyoto.jp/foreign/english/index.html・E-mail:syougai-gakusyu@city.kameoka.kyoto.jp

戦後・被爆 70 年 70 years after the bombing and war 世界恒久平和の願いを込めて Wholeheartedly wishing for an ever-lasting world peace

はいます。

「おおいます。

「おおいます。

「おおいます。

「おおいます。

「おいます。」

「おいます。

「おいます。」

「おいます。

「おいます。」

「おいまする。」

「おいまする。」

「おいまする。」

「おいまする。」

「おいまする。」

「おいまする。」

「おいまする。」
「おいまする。」
「おいまする。」
「おいまする。」
「おいまする。」
「おいまする。」
「おいまする。」
「おいまする。」
「おいまする。」
「おいまする。」
「おいまする。」
「おいまする。」
「おいまする。」
「おいまする。」
「おいまする。」
「おいまする。」
「おいまする。」
「おいまする。」
「おいまする。」
「おいまする。」
「おいまする。」
「おいまする。」
「おいまする。」
「おいまする。」
「おいまする。」
「おいまする。」
「おいまする。」
「おいまする。」
「おいまする。」
「おいまする。」
「おいまする。」
「おいまする。」
「おいまする。」
「おいまする。」
「おいまする。」
「おいまする。」
「おいまする。」
「おいまする。」
「おいまする。」
「おいまする。」
「おいまする。」
「おいまする。」
「おいまする。」
「おいまする。」
「おいまする。」
「おいまする。」
「おいまする。」
「おいまする。」
「おいまする。」
「おいまする。」
「おいまする。」
「おいまする。」
「おいまする。」
「おいまする。」
「おいまする。」
「おいまする。」
「おいまする。」
「おいまする。」
「おいまする。」
「おいまする。」
「おいまする。」
「おいまする。」
「おいまする。」

平和への**臓い旋律**にのせて Riding on the melody for peace

Kameoka city was the first in the country to declare itself as a "City of World Peace" on its municipal inauguration in 1995 (Showa 30). In 2010 (Heisei 22), with the aim of nuclear weapons abolition in mind, the city went on to declare itself as an "Anti-nuclear City of World Peace."

しせいうねん 市制 60 周年であり、戦後・被後・被爆 70 相位 60 周年であり、戦後・被爆 70 相位 50 本年、平和であることにあらためて感謝し、 電岡市が推進する 高んぱん あんじん 「安全・安心」のまちづくりの根 ためてせかいこうきゅう いかっしいがなす世界 恒 久 平和の実現のため、せかいに発信する取り組みを進めています。

This year marks the city's 60th anniversary and 70 years after the war and bombing. We are once more grateful that we are living in a time of peace, and continue to move forward with initiatives that would communicate how "safe & secure" community development initiatives as promoted in Kameoka city, is fundamental for the realization of an everlasting world peace.

しょうね。 ねん がっむいか げんしばくだんとうか に ひろしまし ひばく しゃくねっぱくょう う むすう へん ひょうめん っ き 昭和 2048 月 6 日の原子爆弾投下時に広島市で被爆し、灼熱の爆風を受け、無数のガラス片が表面に突き刺さったピアノがありま もちぬし かわもともき とうじ がくとどういんさぎょうちゅう ひばく ばくょう ょ きず まちなか あるき かわ す。持ち主である河本明子さん(当時 19 歳)は学徒動員の作業中に被爆。爆風に吹き飛ばされ傷を負いながら、町中を歩き、川を はく しょく しっちからっ な ないで自宅までたどり着きましたが、翌日、力尽き、亡くなられました。

On August 6th of 1945 (Showa 20), a piano was hit by the scorching blast from the explosion of the atomic bomb with countless glass fragments piercing its surface. The owner of the piano, Kawamoto Akiko (aged 19 at the time) was mobilizing students when she was hit by the bomb. Despite bearing injuries from being blown away by the blast, she walked into the city and swam across the river until she reached home. Her efforts exhausted all her energy leading to her death the next day.

In order to send out a message for the abolition of all nuclear weapons and to advocate peace for all peoples and all countries, Kameoka city will be making use of the late Mr. Kawamoto's piano as a centerpiece to hold a "Peace Concert featuring a bombed piano" on August 29 (Saturday), 1:30pm at Galleria Kameoka's Hibiki Hall (free admission). Starting from Ms. Yamada Sayaka (residing in Osaka), who brought this concert all over Japan, other performing musicians will be participating in the performance and song of music pieces like Kameoka's peace song "Beautiful things," to bring home the importance of peace and the value of life.

みな こ へいわ かんが きかい 皆さんもぜひお越しいただき、平和についてあらためて考える機会としてください。

Please come and seize this opportunity to reevaluate the meaning of peace.

「アオギリ」に託す恒久平和

Entrust the hope for an ever-lasting peace with a "Chinese Parasol Tree"

ひろしまし、げんしばくだんとうかじ、ひばく きんか を こ みき ふたたびめぶ ひとびと ゆうき きぼう あた つづ じゅもく 広島市に原子爆 弾投下時、被爆の惨禍に遭いながらも、焼け焦げた幹から再び芽吹き人々に生きる勇気と希望を与え続けている樹木があります。 アオギリの木は、爆心地側の幹半分が原子爆弾の熱線と爆風により焼けて大きく損傷しました。 しかし、焦土の中でもた あおおお め か か た しょうち なか ひろしまへいりきれんこうえん ひろしまし いしょく いませいちょうつづ くましく青々とした芽を吹き返し、昭和 4 8 年に広島平和記念公園(広島市)に移植され、今も成長を続けています。

When the atomic bomb was dropped on Hiroshima city, a particular Chinese Parasol Tree continued to give people courage and hope as new life sprouted out from its burnt and damaged trunk. Half of its trunk was facing the center of the bomb site, and was thus badly damaged by the heat wave and bomb blast. However, even from the scorched ground, buds of the Chinese Parasol Tree started to steadily sprout and grow. In 1973 (Showa 48), it was then transplanted to Hiroshima Peace Memorial Park (Hiroshima city) and continues to grow till this day.

たね。 はつが、 なえぎ へいわしょうちょう 亀岡市において、このアオギリの種から発芽した苗木を、平和を象 徴するシンボルとして、8月7日(金)の平和祈念式典(平和台 こうえんへいわとうまえ かいさい しょくじゅ 公 園平和塔前で開催)において植樹します。

On August 7 (Friday), as a symbol for peace, a seedling from this species of Chinese Parasol Tree will be planted during the Peace Memorial Ceremony held at Kameoka city.

ひばく せんご ひばく ねん へ こんにちわたし きょうじゅ へいわ たいせつ せいめい とうとさ げんだい った 体機 したピアノとアオギリは、戦後・被爆 7 0年を経て、今日、私たちが享受している平和の大切さと、生命の尊さを現代に伝えています。 かめおかし せかいれんぽう ひかくへいわとし せんげん ペッカー とり くみ こんご つづけ せかい はっしん 亀岡市は、「世界連邦・非核平和都市」宣言をしたまちとして、平和につながる取り組みを今後も続け、世界に発信してまいります。

70 years after the war and bombing, the bombed piano and Chinese parasol tree continue to convey the importance of peace that we now enjoy, as well as the value of life. Having declared itself as an "Anti-nuclear City of World Peace," Kameoka city will continue to develop initiatives for peace and send this message for peace out into the world.



▲核兵器の悲惨さを伝える写真を展示

「原爆と人間展」 パネル展示を開催 Opening of the [A-bomb and Human Exhibition] Panel Exhibit

がっ にち きん 8月21日(金)から29日(土)まで、ガレリアかめおかロビーギャラリーにお げんばく にんげんてん だい てんじ おこな いて、「原爆と人間展」と題したパネル展示を行います。

The Panel Exhibit will be held in the gallery located at the lobby of Galleria from August 21st (Fri) to the 29th (Sat).

By conveying the cruelty of nuclear weapons and the meaninglessness of war through the panel exhibit, we hope to bring about a renewed determination for a peaceful future.

The Panel Exhibit will not be held on August 27th.